



No. 385

1994年11月11日

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

11月11日/第392回例会

■卓 話

「旧ユーゴスラビアは今」

今時 ミルカさん

●先週報告

11月4日/第391回例会

■会長報告

●次年度(95~96年度)理事候補者指名について

クラブ細則第4条第1節により、12月第1週の例会日、即ち、来る12月2日の例会において年次総会を開催して次年度理事の選挙を行うことになっております。そのためクラブ細則第1条第1節により年次総会の1ヶ月前の例会、即ち本日11月4日の例会において議長は理事候補者の指名を求めることになっております。出席会員が指名できることはいうまでもありませんが理事会としては次の7名を理事候補者として指名したいと思っております。

入沢 頼二君、勝山 英司君、河原 勢自君、川鍋 二郎君、鈴木 重徳君、
山川 政樹君、吉田 用親君(ABC順)

●加藤昌明会員が1ヶ月の入院加療を終えて退院致しました。

(加藤会員より無事退院致しました。多くの方からのお見舞ありがとうございましたと挨拶がありました。)

■親睦活動委員会(関委員長)

●本年度第一回の新会員歓迎会を開催します。多数で参加下さい。

とき：11月24日(木)18:00より。ところ：「うすけぼー」日比谷店

●恒例の本年度の「忘年家族会」を開催します。

とき：12月7日(水) ところ：全日空ホテル 鳳(西)の間。

詳細は次週のボックスにご案内致します。

●毎年実施していた東京南クラブとのゴルフ対抗戦。今年は中止になりました。

■国際奉仕委員会(石坂委員長)

●英文版ロータリーの友(年2回発行)が参りましたので皆様に回覧して頂きます。

新南RCとマニラダウタウンRCとで行ないましたコンピューター・トレーニングセンターのプロジェクトが一行リストアップされておりました。

■雑誌委員会(吉田委員)「ロータリーの友」11月号について

●縦書き24頁「JGFR海外ツアーに参加して」に、斉藤前会長の名前が出ています。

■慶事披露

●お誕生日祝/青野信次君(11月1日)丸山忠典君(11月4日)

伊部和夫君(11月5日)坂本 實君(11月9日)

●100%出席/新保国彦君(3年)柳澤昭雄君(2年)

■出席報告

●会員72名・出席48名・欠席24名(出席規定免除者6名)10月修正出席率は94.26%でした。

ビジター(敬称略)吉里和己(東京みなと)笠井信雄(東京麴町)吉原一郎(東京)

●火曜会報告

11月1日。おなじみの全日空ホテル「アストラル」で開催。秋晴れのあとの、美しい夜景を楽しみながらの火曜会でした。今回は、「ロータリアンとしての私の8年間」シリーズ第3弾で、沖会員、山下会員、田中会員の創立メンバーからのお話。山下さんは、立派な創立メンバーの方と一緒にやってこれ、ソングリーダー等を担当した楽しい思い出を語られました。沖さんは、新南クラブは本当に魅力のあるクラブであると力説され、またロータリーは義務ではないこと、社会奉仕のあり方などを語られました。田中さんは、若いころから念願だったロータリーに入会できたこと、理論より実践が大切と話され、フィリピンでの奉仕活動のスライドを見せていただきました。3人のお話のあと、社会奉仕の考え方、進め方など核心にせまる内容が飛び出し、時間がたつのを忘れるほど活発な談義が展開され、秋の夜長の延長戦が場所を変えて行われました。(まとめ関)

出席者(順不同・敬称略)19名：馬場、沖、山下、田中、佐藤、二宮、武下、河原、山川、渡部、伊部、島田、吉岡、鍋島、大日方、川鍋、荒木、入沢、関。

●卓話 イニシエーション スピーチ (11月4日)



「サウジアラビアで考えたこと」

当クラブ会員 銅島晴夫

初めて、海外に赴任した時のことです。当時、私は30才の若いエンジニア。サウジアラビアの石油鉱山大学の新築工事でした。海外進出を目論んだ会社が、賠償工事で自信をつけ、はじめて国際入札に参加したもので、英文の入札文書を読み切れず、ダントツの一番札になって受注したものです。

夏は50度をこす炎熱の砂漠地帯、国内とはあらゆる条件が違つた中で、しかも18ヶ月という短い工期で完成をしなければならず、途方にくれたものです。

海外の建設工事では、特に言葉、習慣などの異なる人を使うということが、重要なポイントになります。頼りに出来る下請業者もおらず、当地の労働法では75%以上のサウジ人の雇用が定められておりました。ともかく、直僱したアラビア人を、社員や日本人の職人が、10~20人を指揮するような組織を作って仕事を始めました。雇ったイタリア人のエンジニアから、後日聞いたことですが、日本語しか話せない、1人1人みればたいしたことのない日本人では、絶対に工期に間にあうわけがない、と見くびっていたが、組織されると、いかに立派にやりとげるといふ日本式仕事のやり方に感服したとのことでした。ともかく、次々出てくる難問を解決して、見事に、期間内に工事を完成させました。所長以下、上司が皆帰国したあと、私は、最後まで残って、完成後の諸問題を片づけ、工事代金を無事頂いて（海外工事では、イチャモンをつけられることが多く、これが大変なのです）しみじみと成功した喜びをもってサウジをあとにしました。この時の経験で、一皮むけたというか、大いなる困難には驚かない自信をつけさせてもらいました。

●11月定例理事会 議事録

と き 94年11月4日(金)
例会後13:40~15:15
ところ 東京全日空ホテル
1階 孔雀の間
出席者 馬場、青野、石坂、
岩瀬、二宮、関、
山川、大日方、高須、
田辺、丸山、後藤
(順不同・敬称略)

決議事項

1. 事業所変更により職業分類変更希望の件
廣江 勲君（新事業所／社団法人ビューティフルエージング協会副会長・専務理事）
大分類／公共、中分類／団体の項に小分類／社会福祉団体を新規オープンして充填することを承認。
2. 出席規定免除適用の件／谷村 義雄君
クラブ定款第7条第3節(a)により、94年11月4日から11月11日の例会まで同君の出席規定免除を適用することを承認。
3. 第3回クラブ協議会（11/18）次第を承認。
4. 忘年家族会（12/7）プログラム・予算案を承認。

5. 新会員歓迎会の開催（11/24）を承認。

報告事項

1. 会長報告／95年規定審議会制定案について
2. 幹事報告
 - ① 出席規定免除の解除／加藤 昌明君（10月28日まで）
 - ② 正会員からシニアアクティブ会員へ変更／宮澤 博君（職業分類／印刷企画）
 - ③ 千代田・京浜・山の手3分区合同 I.M.登録／26名
3. 会計報告
4. 丸山環境保全委員長報告／地区環境保全基金【ロータリーの森】報告

ニコニコBOX

順不同、敬称略
11月4日 18件
¥66,000
94~95年度累計
¥888,753
多額の寄付を有難う
ございました。

加藤昌明／小遊先生のドックで大腸ポリープを見つけていたゞき有り難うございました。おかげで1ヶ月入院して完治いたしました。クラブからのお見舞い有難うございました。小遊雅亮／入会5年経過しました。お陰様で楽しくロータリーをenjoyさせて頂いています。丸山忠典／欠席が続き、久しぶりに参りましたら誕生日でした。石坂二郎／先日の旅行会の折りの写真、皆様から頂戴し恐縮しております。有難うございました。入沢頼二／武下さん、吉岡さん、川鍋さん写真ありがとうございました。高須康有／川鍋さん写真ありがとうございます。皆さんの多くのニコニコに感謝致します。宮本正祥／横山さんお世話になりました。川鍋さん写真有難う。斉藤茂之／11/10日よりSF（サンフランシスコ）に3-Week行って来ます。では。馬場一廣／武下さん、川鍋さん写真沢山ありがとうございました。後藤信夫／川鍋さん写真をありがとうございました。加藤さんの復帰を祝って。斉藤さん手帳をいつもありがとうございます。西澤正雄／先般委員会を欠席しました。柴本芳郎／福田さん、すばらしいバレー“眠れる森の美女”有難うございました。関 征春／山川さん、先日はありがとうございました。佐藤さん、川鍋さん写真をありがとうございました。河原勢自／高須さんの笑顔に癒える。遅ればせながら誕生祝い有難うございました。平井逸夫／青野さん先日は御世話になりました。吉田用親／メイクアップが続きました。武下さん写真ありがとうございました。大村富俊／11月から、忙しい時期に入りますが、休まないよう頑張ります。田中 武／山川さん先日はお世話になりました。川鍋さん旅行の写真ありがとうございました。

●次週予告

11月18日／第393回例会

■卓話予定 「ロータリー財団月間に因んで」

94~95年度第2750地区ロータリー財団委員長

東京井の頭ロータリークラブ会員 小野 正行氏

■例会後 第3回クラブ協議会 (13:40~15:00)

「会員増強を図る」(女性会員入会、退会防止についても含めて)

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自（編集担当順）